

シバセ工業

コロナで飲食用ストロー需要減

PCR用販売に力

新型コロナウイルス 図れるという。

た。全国の病院や検査

途化を目指す、10年以
上前から医療器具のカ
バーや、アルコール検
知器などのマウスビー
ス代わりに使う製品も
製造している。

同社は1926年創
業、49年設立、資本金
1千万円、売上高4億
6千万円(2020年
3月期)、従業員45人
(パート含む)。
(良田桃子)

の感染拡大を受け、ス
トロー製造のシバセ工
業(浅口市鴨方町六条
院中)は、唾液による
PCR検査向けストロ
ーの販売に力を入れて
いる。外出自粛などで
飲食用の需要が落ち
込む中、新たな販路拡
大につなげるのが狙
い。

岡山県外の検査機器
メーカーからストロー
を活用したいと受注が
あり、6月から検査用
に供給を開始。これま
でに月1万〜2万本を
受注販売しており、9
月には8万本を出荷し

た。全国の病院や検査
機器メーカーから引き
合いがあることから、
今後は唾を吐き出しや
すく容器にも収容でき
る製品(直径1.5、長
さ10.5)を用意し、量
産化する予定。

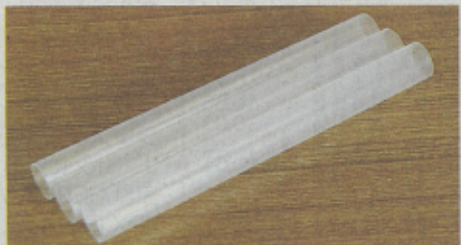
「これまで培って
を詰め込んだ」と話
住宅メーカー・イシ
研究所(津山市二宮)
明社長(67)。新型コ
ルス対策を施した千

同社によると、唾液
検査は患者が専用の容
器に直接唾を吐き出す
のが一般的。ただ検査
の際に唾がこぼれた
り、吐き出すのに抵抗
感を持つ人がいたりす
るなど不便があり、
唾液の採取にストロー
を用いることで軽減が

シバセ工業は飲料用
ストローが主力。多用

「社会のニーズに柔
軟に対応して需要を掘
り起こし、難局を乗り
切りたい」としている。

スを岡山市中区原尾
ブシした。
ウイルスが付着し
が入るのを防ぐ特
ターや、除菌水が出
といった12種類の



シバセ工業が販売している
PCR検査用のストロー



ストローは容器に唾を吐き出すのに使う



「これまで培って
を詰め込んだ」と話
住宅メーカー・イシ
研究所(津山市二宮)
明社長(67)。新型コ
ルス対策を施した千